

大雪による被害等の状況及び政府の対応

説明資料 6

1 被害の状況

人的被害・住家被害
(消防庁調べ：平成18年2月17日12時現在)

災害名	人的被害(人)		住家被害(棟)	
	死者	負傷者	全壊	半壊
今回の大雪	131	1,996	14	22
昭和38年1月豪雪	231	356	753	982
昭和56年豪雪	152	2,158	165	301
昭和59年豪雪	131	1,366	61	128

過去の雪害の死者数には行方不明者を含む

死因による死者数の内訳

死亡状況	死者数	うち65歳以上
雪崩による死者	1	0
屋根の雪下ろし等、除雪作業中の死者	97	65
落雪等による死者	18	9
倒壊した家屋の下敷きによる死者	6	5
その他	9	5
合計	131	84

2 今後の気象の見通し

・12月上旬から1月上旬にかけて記録的な積雪となり、豪雪地帯における降雪量の累計の全国平均では12月末時点で約2倍となった。
 今後は気温の変動が大きいことを見込まれ、引き続き大雪やなだれ、落雪、融雪災害に注意が必要。

3 政府の主な対応

寒波・雪害対策関係

12月28日 寒波・雪害対策に関する政府・与党会合
 12月28日、1月6日 寒波・雪害対策に関する関係省庁連絡会議

大雪対策関係

1月7日 沓掛防災担当大臣の現地視察(新潟県)
 1月8日 北側国土交通大臣の現地視察(福井県)
 1月10日、1月18日、2月9日 大雪に関する災害対策関係省庁連絡会議
 1月13日 雪害関係緊急参集チーム会合
 1月13日 関係省庁合同現地調査(秋田県)
 1月16日 関係省庁合同現地調査(長野県・新潟県)



防災担当大臣の新潟県視察



関係省庁連絡会議

自衛隊の災害派遣(長野県、新潟県、秋田県、北海道、群馬県、福島県)

災害救助法の適用(新潟県、長野県)

道路除雪の補助金の緊急配分

特別交付税措置

豪雪地帯における安全安心対策の検討

科学技術振興調整費による緊急研究開発等の指定



自衛隊による雪下ろし作業